

平成28年2月分の調査・駆除件数に関する考察

1. 2月の定期的・計画的な調査・駆除は、東区45件、博多区6件、中央区1件、市外市管理地2件、計54件であった。このうち東区で、セアカゴケグモが発見された。
2. 2月の発見・通報に伴う駆除は、セアカゴケグモが、東区で1件26匹であった。
3. 2月の駆除匹数は、セアカゴケグモ75匹で、前月（平成28年1月）132匹に比べ減少した。また、平成27年2月の駆除匹数は329匹で、前年2月と比較して減少した。
4. 2月の卵のうの駆除個数は、71個で、前月（平成28年1月）102個に比べ減少した。また、平成27年2月の卵のうの駆除個数は186個で、前年2月と比較して減少した。
5. 2月のセアカゴケグモの全駆除匹数のうち公園・緑地の占める割合は、65%であった。ただし、全駆除件数の13件のうち、公園・緑地以外での発見駆除は1件のみであった。